

仙台市 農政だより

2022年 夏号



【発行】仙台市経済局農林部(農政企画課、農業振興課、農林土木課)

とれたて仙台
仙台の大地の贈り物

Instagram
開設1周年!

「とれたて仙台」で地産地消の情報発信

仙台市の地産地消や農政についての情報を発信するInstagramアカウント及び公式ウェブサイト「とれたて仙台」を開設しています。

仙台産農産物の販売店やレシピの紹介、市内で行われる直売イベントの告知、生産者インタビューなど、様々な情報を発信しています。

Instagramは昨年7月に開設してから1年が経ち、フォロワー数は800人に達しました。今後もタイムリーに情報をお届けしますので、ぜひご覧ください。

また、仙台の地産地消に関する情報に「#とれたて仙台」をつけたInstagramでの投稿を募集しています。ぜひ「#とれたて仙台」で発信をお願いします。



10月に「とれたて仙台フェア」を開催します

10月の1か月間を地産地消キャンペーン月間として、関係機関と連携し、仙台の地産地消を盛り上げるイベントや販売会等を実施します。10月1日から4日までの4日間は、オープニングイベントとして、市内飲食店「CROSS B PLUS」で仙台産農産物を使ったフェアを開催する予定です。

各種イベント情報は決まり次第、Instagram及びウェブサイトで発信します。

【農政企画課農食ビジネス推進室(電話:214-8266)】

Instagramアカウント「とれたて仙台」
https://www.instagram.com/toretate_sendai/



公式ウェブサイト「とれたて仙台」
<https://toretate-sendai.com/>



「とれたて仙台プロジェクト」を進めています

仙台市は生産地と消費地が近く、都心部でも新鮮な農産物を楽しむことができます。皆さまにこの採れたてのおいしさを知ってもらうため、仙台産農産物を生産者、流通事業者、お店、消費者へとつなぐ「とれたて仙台プロジェクト」を実施しています。“鮮度の良さ”や“良質”といった付加価値を高めることにより、生産者の収益向上につなげるとともに、市内の飲食店等で地元消費者等にPRすることにより、地域経済の活性化に向けて取り組んでいます。

今回、プロジェクトの第一弾として、朝に収穫した新鮮な「今朝採り枝豆」を、独自の流通体制で配送し、その日のうちに飲食店や量販店で提供しています。

地元の生産者が作った「今朝採り枝豆」をぜひご賞味ください。

○今朝採り枝豆提供期間：【量販店】7月上旬～9月中旬予定

【飲食店】7月中旬～9月上旬予定

※昨年は、市内の33店舗の飲食店と27店舗の量販店で提供いただきました。

今年の提供店の詳細は、上記ウェブサイトかInstagramをご覧ください。



【農政企画課農食ビジネス推進室(電話:214-8266)】

「今朝採り枝豆」を生産者がPRしました

とれたて仙台プロジェクトの第一弾として、今朝採り枝豆の提供が始まりました。

量販店での販売初日となった7月1日、みやぎ生協幸町店で、プロジェクトに参加している生産者グループ「レタスジャパン」のメンバー4人が「今朝採り枝豆」のPRを行いました。

「ここまでの生育は順調です。採れたてのおいしい枝豆をぜひ多くの皆さんに楽しんで欲しい」と、レタスジャパンの大友裕貴さん。

朝4時から収穫した枝豆が店頭で並ぶと、シーズン到来を待っていました！とばかりに、お客様がさっそく手に取って買い求めていました。

今朝採り枝豆の量販店での提供は、9月中旬ごろまでの予定です。



枝豆をPRする生産者グループ「レタスジャパン」



TVや新聞の取材も入りました

野菜ソムリエ上級プロ Midoriの取材日誌



とれたて仙台プロジェクトで提供される枝豆は、出始めの7月は「陽恵（ようけい）」や「神風香（かみふうか）」、8月は「湯上がり娘」、9月は「ゆかた娘」などと品種が変わります。プロジェクトの期間を通して、枝豆の味わいの変化も楽しんでみたいと思います。（斉藤緑里）

【農政企画課農食ビジネス推進室(電話:214-8266)】

レクリエーション農園を支援します

市民がレクリエーション目的で野菜などの栽培を行うレクリエーション農園の開設または修繕に必要な経費の一部を助成します。詳しくは下記へお問い合わせください。

また、開設している農園の情報について、市政だよりや市ホームページ等へ掲載を希望する方は、下記へご連絡ください。

対象経費	土地整備費、井戸工事費、看板設置費、駐車場整備費、休憩所及びトイレ設置費等
上限額	開設：30万円、修繕：15万円（但し、経費の1/2以内で、予算の範囲内とする）
要件	概ね10a以上の農園面積であること、入園契約等を締結すること、修繕の場合は過去にこの助成を受けていないこと等

【農政企画課農食ビジネス推進室(電話:214-8266)】

農地改良工事の手続きが変わります

田に土を入れ、畑にするなど、農地に盛土、掘削等の工事を行う場合には、事前に農業委員会へ農地改良工事の届出が必要です。

令和4年9月11日から、セットバック等に関する規定を新たに設けるなど、農地改良工事の届出の手続き等を変更します。

詳しくは仙台市農業委員会のホームページ (<https://www.city.sendai.jp/shinko/jigyosha/kezai/norin/nogyo/sendaiishi/index.html>) をご覧いただくか、下記へお問い合わせください。



【仙台市農業委員会
ページ】

【仙台市農業委員会事務局事務課農地係(電話:214-4340)】

多面的機能支払交付金制度により地域の共同活動を支援します

多面的機能支払交付金制度は、農地の維持のほか、水路の草刈り・泥上げ、農道の路面維持、施設の軽微な補修、花の植栽による景観形成など地域の共同活動を支援する制度です。現在、市内では、51組織が農業振興地域内の農用地区域において活動しており、水路・農道等の保安全管理に大きな成果を挙げています。

市では、今後も農業・農村の有する多面的機能の維持・発揮のため、地域の共同活動に対して支援していきます。

来年度以降、新たに制度への取り組みをお考えの地域の方は、下記までご相談ください。



【農業振興課地域支援係(電話:214-8334)】

せんだい農業園芸センター加工研修の受講生を募集します

開催日時	①令和4年 9月21日(水) 14:00~15:30 ②令和4年10月19日(水) 14:00~15:30 ③令和4年11月23日(水) 14:00~15:30
場所	せんだい農業園芸センター 加工棟
内容	主に園内で収穫した農産物を使い、食材の特徴などを学ぶ講座と、ホテルメトロポリタン仙台調理人が行う加工調理実演の、二部構成の研修です。
使用食材	①梨 ②イチジク ③リンゴ
受講料	各回2,000円(税込)
対象者	農業従事者及び一般の方
定員	各回10名(いずれも応募多数の場合抽選)

○内容の詳細等は下記までお問い合わせください。

- 申込方法
- ・受付期間：開催日の1か月前から1週間前まで
 - ・電話(平日のみ)またはFAX(住所、氏名、メールアドレス、電話・FAX番号、申込コースを記載)にて、下記連絡先まで
 - ・ホームページ(<https://stbl-fruit-farm.jp/arai/training/>)からも申込みが可能です。

○連絡・申込先 【仙台ターミナルビル(株)荒井事業所(電話:762-9688/FAX:762-9668)】

【農政企画課農食ビジネス推進室(電話:214-8266)】

台風などの災害に備えましょう

これからの台風シーズンに向けて、対策を行いましょう。

○事前の対策をしっかりと！

- 強風に備えて
- ・施設では、取り付け金具の点検や押さえひもによる固定をしましょう。
 - ・露地畑では、べた掛け資材が風にあおられないようにしっかりと固定しましょう。
- 大雨に備えて
- ・浸水や冠水のおそれがあるほ場では、排水が速やかに行われるよう事前に見回り、排水口や側溝のゴミや泥を除去しておきましょう。

○人命第一！

ほ場の見回り等は、気象情報を十分に確認した上で、大雨や強風がおさまるまで行わないようにしましょう。大雨等がおさまった後の見回りも、増水した水路等の危険な場所には近づかず、周辺の安全に十分注意して、慎重に行いましょう。

○水路の詰まりに注意！

大雨のときは、稲刈り後のわらが用水路や排水路に流れ込み、詰まることが多くあります。大雨等が収まった後には必ず見回り、詰まりを除去しましょう。

【農業振興課生産振興係(電話:214-8335)】

「仙台市旬の香り市」に出店しませんか

「仙台市旬の香り市」は、市民に新鮮な地場産農産物や農産加工品を販売することを通じて、仙台の農業を理解していただくために開催している直売会で、仙台市と市内の農業者等で構成する「仙台市旬の香り市実行委員会」が主催しています。



「仙台市旬の香り市」開催の様子

令和3年には、勾当台公園カフェ前で5月から11月までの期間中毎月2回のペースで合計15回開催。せんだい農業園芸センターでも5月から10月までに計3回開催しました。

市内の農業者や農業者の団体で「仙台市旬の香り市」に出店を希望される方は、下記までご連絡ください。

また、「仙台市旬の香り市」に限らず、その他のイベント等への出店を希望される方は下記までご連絡ください。

【農政企画課農食ビジネス推進室(電話:214-8226)】

農作業中の熱中症に気を付けましょう

まだまだ気温の高い日が続くこの時期は、農作業中、自分でも気が付かないうちに、熱中症を発症している事例が多々あります。早めの対策で熱中症を予防しましょう。

○暑さ指数を確認しながら作業しましょう！

暑さ指数(WBGT)は、暑さの厳しさを示す指標です。高ければ高いほど、熱中症になりやすくなります。気温よりも暑さ指数を見るようにしましょう。

○こまめな休憩と水分補給を！

のどが渇いていなくても、こまめに休憩をとって水分補給をしましょう。休憩時は、日陰等の涼しい場所で作業服を脱ぎ、手足を露出させて体温を下げましょう。

○単独行動に注意！

なるべく作業は2人以上で行い、時間を決めて休憩の声がけをするなど、定期的に体に異常がないか確認しあうようにしましょう。

○日頃の体調管理を大切に！

睡眠不足や前日の飲酒、朝食を食べないで作業することは熱中症の発生に影響を与えます。体調が悪いと感じたときは、無理をしないようにしましょう。



※暑さ指数(WBGT)は環境省ホームページで見ることができます。

[環境省:熱中症予防情報サイト]

https://www.wbgt.env.go.jp/wbgt_data.php

【農業振興課生産振興係(電話:214-8335)】

「農業支援施策の案内」を発行しました

農業者や農業を始めたい方等を支援するための施策(補助事業など)や資金情報、関連制度の概要情報をまとめた「農業支援施策の案内(令和4年度版)」を発行しました。

仙台市ホームページに掲載しておりますので、ご覧ください。

○仙台市ホームページトップ>くらしの情報>農林水産業>広報誌等>

農業支援施策の案内(令和4年度版)

【農政企画課企画調整係(電話:214-8265)】



「農業支援施策の案内」ページ

【発行】仙台市経済局農林部(農政企画課、農業振興課、農林土木課)
〒980-0803 青葉区国分町3丁目6番1号 表小路仮庁舎(仙台パークビル9階)
電話 022-214-8265 FAX 022-214-8338(農政企画課)

◆Eメール kei008110@city.sendai.jp(農政企画課)

◆H P <https://www.city.sendai.jp/kurashi/shizen/norinsuisan/index.html>



仙台市農林水産業ページ



とれたて仙台WEBページ